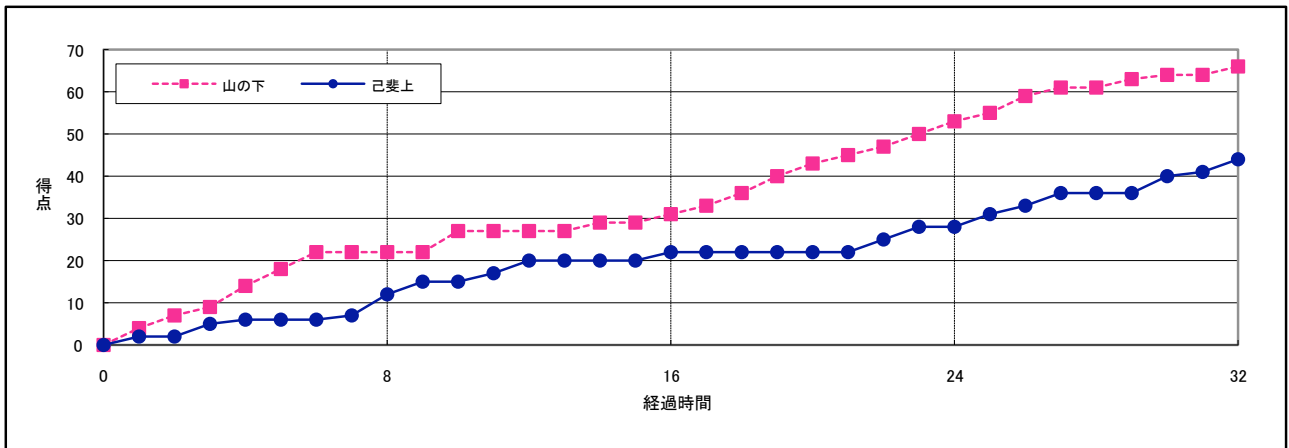


平成21年度全国中学校体育大会  
第39回全国中学校バスケットボール大会



試合区分	1日目 女子 Fコート第2試合 予選リーグN				
日時	8月20日(木)		10:50 ~		
会場	サンアリーナせんだい				
結果	山の下 新潟 66 ○	22 1st 12 9 2nd 10 22 3rd 6 13 4th 16 OT	44	●	己斐上 広島
審判	主審 富樫 貴子		副審 永瀬 太志		



【個人トータル表】 ×=スターティングメンバー / =出場選手

山の下							
No.	選手氏名	Pl-in	得点	3P	2P	FT	反則
4	佐藤理沙	×	19	0	9	1	2
5	吉原菜邑	×	14	2	4	0	2
6	横山怜	×	6	0	3	0	2
7	佐藤萌	/	3	1	0	0	2
8	五十嵐恵理	/	0	0	0	0	0
9	伊藤優	/	0	0	0	0	0
10	氏田有希	/	0	0	0	0	1
11	熊倉彩	×	16	1	6	1	2
12	斎藤亜実	/	0	0	0	0	0
13	川崎成美	/	0	0	0	0	1
14	南波くらら	/	0	0	0	0	0
15	竹内梨都	×	8	2	1	0	2
16	山澤恵						
17	内山亜美						
18	金田沙也香						
監	西村渉						
C	米本香太郎						
合計			66	6	23	2	14

空欄=出場なし

己斐上							
No.	選手氏名	Pl-in	得点	3P	2P	FT	反則
4	萱嶋沙羅	×	8	1	2	1	3
5	北晴美	×	5	0	1	3	0
6	矢田実奈美	×	12	3	0	3	0
7	上田葉子	×	17	4	2	1	1
8	森岡衿奈	×	2	0	0	2	2
9	加藤沙弓						
10	佐古結希						
11	土居晶子						
12	中野優香	/	0	0	0	0	0
13	田中咲理						
14	溝部夏海						
15	古村志織						
16							
17							
18							
監	末田弘之						
C	石岡歩						
合計			44	8	5	10	6

3P=3ポイントシュート 2P=2ポイントシュート FT=フリースロー

第1P、山の下はハーフコートマンツーマンディフェンス、対する己斐上は1-3-1ゾーンプレスで試合を開始する。山の下は#4の2Pシュートで先制する。その後も#5の3Pシュート、#15のゴール下のシュートなどで追加点をあげる。一方の己斐上はなかなか得点をあげることができない。しかし、残り2分で山の下チームファウルが5個となり己斐上はフリースローを着実に決め、山の下22-12己斐上で第1Pを終える。

第2P、己斐上が#6の3Pシュートで得点を上げるが対する山の下も#7の3Pシュートで得点をあげ、お互い一進一退の攻防が続く。己斐上のゾーンプレスに山の下はアウトサイドシュートが入らなくなり、得点が止まる。しかし、己斐上もディフェンスに阻まれ得点をあげることができない。なかなか差を詰めることができずに山の下31-22己斐上で前半を終了する。

第3P、立ち上がり、山の下#4のジャンプシュート、#6の3Pシュートで得点をあげる。己斐上は、山の下がディフェンスをオールコート2-2-1からハーフコート2-3のゾーンプレスに切り替えたため、リズムが合わず、得点できない時間帯が続く、苦しい展開となるが、#4、#6が3Pシュートを決め、追い上げる。しかし、山の下#15が連続3Pシュートを決め、山の下50-28己斐上と山の下が22点のリードを奪って最終ピリオドを迎える。

第4P、お互いのゾーンプレスに開始1分はノーゴールが続いたが、山の下が#4のジャンプシュートで得点をあげる。その直後、己斐上の#7が3連続3Pシュートを決め、連続で11点を奪い、逆転を狙う。しかし、山の下も#11のドライブインや#5のミドルシュートなどで応戦し、点の取り合いとなり、なかなか点差を縮めることができない。己斐上は#7を中心に最後まで粘りを見せるもののタイムアップ。結局、山の下66-44己斐上で山の下が勝利を収めた。